

那須の歴史
再発見!

那須町と 近現代の人々

vol.37



相馬助治 (1911-1984)

1月号は、芦野出身の教育者、政治家の相馬助治を紹介します。

相馬は、旧交代寄合旗本芦野氏家臣の家に明治44年3月に生まれました。弟に神奈川県議会議長などを歴任した相馬元治がいます。昭和6年に、栃木県師範学校本科(現宇都宮大学共同教育学部)を卒業し、黒磯小学校訓導、東京市平塚小学校(現在小中一貫校となり閉校)訓導、栃木県立日光高等女学校(現日光明峰高校)、同今市中学校(現今市高校)でも教員を務めました。教員時代には、『児童心理とお母様の心構へ』(昭和16年)、『子供の見方と躰方』(昭和17年・共著)などの出版を通して、自身の教育理論を広めました。昭和21年、栃木県教員組合の結成に関わり初代副委員長に就任し、後に委員長とな

りました。また、関東地方教職員組合中央委員長、栃木県地方労働委員なども歴任し、労働運動の分野にも力をいれました。

昭和22年、第23回衆議院議員総選挙に栃木県1区から無所属で出馬するとトップで初当選しました。後に日本社会党に入党すると、「自転車競技法(通称・競輪法)」の議員立法での制定に参画しました。昭和24年の選挙では落選したことから翌25年の参議院選挙に出馬し当選すると、以後2期12年務めました。その間、議員立法での「旅行あつ旋業法」制定に尽力するとともに、国会内では商工委員会理事、予算委員会理事、文教委員会委員長などを歴任しました。文教委員長時代には佐久山出身の書道家・豊道春海が関わった日本芸術院会員増員問題に対処しました。昭和35年に民主社会党結党に(後に民社党)参画すると、同党の栃木県連委員長に就任しましたが、昭和37年、同40年の参議院選挙に落選し国政に復帰することはないませんでした。

相馬は剣道二段の腕前を持つとともに、俳句を師範学校時代から嗜んでいたといえます。相馬の墓は西光寺にあり、現在も那須町から全国の教育・文化振興・労働運動の行く末を見ているのかもしれない。

▼問合せ 那須歴史探訪館
☎74・7007



相馬助治の墓(西光寺)

かつこう

美しい景色を見た。ある晴れた日、辺りがうっすらと明るくなる頃、青く高く広がる空の下に、薄ピンクに染まる山々が映し出された。グレーの影がピンクの輝きを一層引き立たせている。「きれい」窓の外に広がる景色に、しばらく時を忘れ見入った。ふと我に返り、いつもの朝の作業に取り掛かる。ほんの数分後、再び視線を向けた

時には、辺りはオレンジ色へと変わっていた▼日の出前や日没後に、太陽と反対側の空にピンク色の帯がみられる現象を「ビーナスベルト」という。朝焼けや夕焼けの光が反対側の空まで届き、高い空の青色と混ざってピンク色が現れる。太陽の光がまだ届いていない低い位置では、藍色の「地球影」を見ることもできる▼日本の空の色には、古くから親しまれている多くの美しい名前がある。朝焼けや夕焼けに関する「曙色」は、夜

明けの時、太陽で白み始める東の空を思わせる明るい黄赤色をいい、「紅掛空色」は、かすかに紅がかつた淡い空色のことをいう。また、青空に関する「紺碧」は、日差しが強い、真夏の空のような深く濃い青色のことをいい、「天色」は、晴天の澄んだ空を思わせる鮮やかな青色を表している▼今年はどうなる色や元気が出る色、心がひきつけられる色。空にある、たくさんの色を感じられる年にしたい。

こんにちは

赤ちゃん



令和6年7月生まれ

やまだ りゅうたろう
山田 龍太郎くん

りゅうたろうくんは…

たくさん飲んでおおきくなるぞー!

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは企画政策課広報広聴係(☎72-6935)まで。

町の世帯と人口 (12月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

・世帯数	10,826世帯 (+ 15)	出生	7人 (+ 5)
・人口	23,704人 (- 6)	死亡	26人 (- 12)
	男 11,832人 (- 5)	転入	86人 (+ 9)
	女 11,872人 (- 1)	転出	72人 (- 9)
		その他	1人減

広報那須がスマートフォンなどで読むことができます



マチイロ

